

ミュージアム・カフェ in 久万高原

久万高原文化施設の意志をひとつに～石にまつわるお話し～

久万高原町には天体観測館、町立久万美術館、面河山岳博物館、上黒岩考古館という4つの文化施設があります。それぞれに専門分野をもったスペシャリスト(学芸員)が常駐し、美術、考古、天文、自然史の面からこの地域の価値を創造し、利用者みなさんに紹介しています。ミュージアム・カフェではそんな学芸員たちが専門の世界を分かりやすく、そして面白くお話しします。いったい、どんなハーモニーを奏でるのか？お楽しみに！

とべ動物園より
ゲスト講師が
登場!!

2019年2月16日(土) 15:00～16:40

場所：道の駅「天空の郷レストランさんさん」

(住所：久万高原町入野1855番地6 / TEL：0892-21-3400)

「みんな大好き！

久万高原の鉱物の話」

話し手◇矢野真志(面河山岳博物館)

久万高原町からは様々な美しい鉱物が見つかります。明神地区の晶洞鉱物(沸石類や水晶)や高温石英(ハイゴロー)は特に有名。今から1,500万年前におきた火山活動の産物であるこのお宝たちを紹介いたします。



ポトリオ石(紫色)と魚眼石(白色)

「とべ動物園の石事情！？

～石の動物？エサの石？病気の石？」

話し手◇前田洋一(愛媛県立とべ動物園 副園長)

歯のない鳥は小石を食べて砂嚢(砂肝)に溜め、食べ物をすり潰すのに使っています。動物を苦しめる結石やエサとして欠かせないミネラルなど、動物園と石の意外な繋がりを紹介します。動物園の楽しみ方変わるかも？



カメの甲羅の正体は？(ケヅメリクガメ)

・ ・ 次回のミュージアムカフェ ・ ・ ・ ・ ・

2019年3月16日(土)

15:00～16:20

場所：町立久万美術館

「砥部焼の石にまつわる話」

話し手◇中島小巻

(町立久万美術館)

「超新星からの贈り物・星で作られる石の元素」

話し手◇藤田康英

(久万高原天体観測館)

参加費：500円(ドリンク付)

※三館パスポート持参の場合は300円

定員：40名(小学生以上)

申込先：町立久万美術館(氏名・住所・連絡先をお知らせください。)

TEL/0892-21-2881 FAX/0892-21-1954

※大雨などの悪天候の場合、翌週以降へ延期することがあります。